

キタ！からきた



だより 第187号

※支部活動に関するご質問・ご要望や、事例検討会、一泊研修他、申し込みについては、以下のメールアドレスにご連絡下さい。
kitasibu2012@yahoo.co.jp 大阪北支部宛

「こんなところに社会福祉士がいた！」

<大阪北支部・会員リレー紹介 048> レポーター（菅野幸里）

カムバック投稿
紙配信されていなかった
記事を再投稿します！
令和6年1月号より

今回ご紹介する河野泉さんは、大阪市北区社会福祉協議会の嘱託職員として、北区の生活困窮者自立相談支援窓口にて勤務をされています。大学を卒業されてから10年以上、社会保険診療報酬支払基金で事務職をされており、ケアマネの仕事を見ている中で、「課題解決型で動くことが好きかもしれない」と相談援助職に興味を抱かれ、社会福祉士の資格を取得されました。



資格取得後は生活保護のケースワーカーの仕事を経て、現在の職場に「来たくて来た」と話す河野さん。生活困窮者の相談窓口には、経済的な課題だけでなく、幅広い世代の様々な内容の相談が寄せられます。河野さんは生活保護の知識があることに加え、広く学んだ知識を活かし、「見通しを持って相談業務が出来ると思っこの仕事を選んだ」とのことです。

一番大変だったことは、コロナ禍において住居確保給付金や貸付金を求めて、連日窓口の前に長蛇の列ができていたときだと振り返られます。そんな大変な時期を乗り越えられてきた河野さんに、社会福祉士として大切にしていることを聞いてみました。「相談者自身が元気になったり、行動変容が起こるような働きかけをすることや、課題を整理し、優先順位を一緒に考えながら、最終的に相談者が自己決定できるような相談援助を心がけています。」とお聞きし、その信念の強さこそが、困難を乗り越える原動力となっていたのだと確信しました。

「社会福祉士会では様々なつながりを大切にし、新しい視点や知識をもつことができることから、ぜひ知り合いの社会福祉士の方に社会福祉士会を勧めてほしい！」

と熱く語っておられた河野さん。自分の中にある信念や、それを共有する仲間がいかに大切かということを手を学ばせていただきました。

大阪北支部 支部役員 募集のお知らせ



大阪社会福祉士会 大阪北支部では、支部活動を一緒に支えてくださる支部役員を募集しています。

大阪北支部は、大阪社会福祉士会の支部の中で最も会員数が多く、2025年11月末現在で507名が所属する支部です。研修会や事例検討会、情報交換会などを通じて、会員同士が学び合い、つながりを深める場づくりを大切にしてきました。今後も地域や現場のニーズに応じた支部活動を継続・発展させていくため、新たな仲間を求めています。

支部役員の活動は、研修会等の企画・運営や支部運営に関する話し合いなどを、役割分担しながら行います。また、経験年数は問いません。若手の社会福祉士や、支部活動が初めての方も大歓迎です。

なお、支部役員になるためには、令和8年3月14日(土)開催の「支部全体会議」において承認を受けることが必要となります。役員に関心のある方は、ぜひ当日の支部全体会議にご参加ください。「少し興味がある」「まずは話を聞いてみたい」という方も大歓迎です。全体会議のチラシをご覧ください。



★★大阪北支部公式 LINE アカウントのお知らせ (※他支部の方の登録も大歓迎です!!)
情報が早い！情報が手元に届く支部公式 LINE。現在、250名の登録を突破しました！
LINE「友だち追加」から、ID検索「@712abvel」するか QRコードをスキャンしてください。

